

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉南区徳力2丁目5番1号

団体名 マルイチ不動産販売有限公司

代表者 青木繁雄

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	まるいちふうどさんはんばいゆうげんがいしゃ	
団体名	マルイチ不動産販売有限公司	
(ふりがな)	あおき しげお	
代表者氏名	青木 繁雄	
所在地	市内事業所	北九州市小倉南区 徳力2丁目5番1号
	主たる事業所	同上
事業概要	不動産業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	不動産業、物品賃貸業	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.maru1-estate.jp/	

連絡先

担当部署	営業部
担当者	佐藤 保
電話番号	093-965-3901
メールアドレス	t.satou@maru1-estate.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 マルイチ不動産販売有限会社

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					クールビズ・ウォームビズの推進、日々の節電、業務効率化による残業時間の削減によりCO2の削減に取り組んでいます。 事業では中古住宅販売時にオール電化、太陽光発電設備のご提案を積極的に取組み、再生エネルギー利用、CO2の削減に取り組んでいます。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	経済(1)①
								ターゲット	具体的な取組
				7.2					環境(1)ア
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					事業では空家、中古住宅の再生販売による資源の再利用(3R)に取り組んでいる。 発生する廃棄物の適切処理、使える中古住宅設備の再利用(無償による)に取り組んでいる。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	経済(2)④
								ターゲット	具体的な取組
				9.4					環境(2)ウ
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					事業活動によるスクラップアンドビルドの業界環境から循環型の居住用建物の提供に取り組んでいる。また、空家、中古住宅の再利用により、低所得世帯や居住の条件困難者にも居住の場を供給できるよう取り組んでいる。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール10	
								ターゲット	具体的な取組
				10.2					環境(3)エ
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					中古住宅の耐震性の向上、防蟻処理による商品の安心・安全の向上に取り組む 関連業者との関係を深め知識、技術向上に取り組んでいる。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	
								ターゲット	具体的な取組
				8.2					社会(2)ウ
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)					空家の相談、買取に積極的に取り組んでいる。 サプライチェーン資源再活用に注視し、賃貸経営者との連携を強化して空家問題の解決、地域の不動産価値の維持に取り組んでいる。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境(3)①
								ターゲット	具体的な取組
				7.2					環境(3)エ
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					中小企業である弊社の経営環境の中でも社員ファーストの推奨により長時間労働の防止、 週休二日制の導入などの働き方改革、改善に取り組んでいる。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
				3.4					社会(1)イ
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組む、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					事業では高齢者、生活保護者、外国人労働者の居住できる物件、探索、オーナーへの理解活動をおこなっている。 社内では子育て世代の女性活躍の環境の提案、提供を行いフレックスタイム勤務、自由時間活用によるパート勤務に取り組んでいる。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	
								ターゲット	具体的な取組
				5.5					社会(1)イ
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					ハラスメント防止のため、社員の職場環境の改善に取り組んでいる。 社員の家族介護、子育てなどの各自の家庭環境を全員で考え、理解し、無駄、無駄な言葉や意識の改善に務めている。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
				5.1、5.4					社会(1)イ
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					社員のメンタルヘルスの維持の取り組みとして、会社への入社より、まずは医療機関への受診を推進している。 体と心の健康が仕事をやる上で重要であることを全員で認識するようにしている。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
				3.4					社会(3)ア
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					社員には研修等への参加、情報の提供を積極的にこなしている。社外との人材交流、他業種との情報交換、協力体制の構築をおこなう。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	経済(2)①
								ターゲット	具体的な取組
				4.4					社会(1)イ
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報管理の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					反社会的勢力の排除、不正競争行為防止、虚偽・知りえた事項の正しい告知、徹底に努めている。 また、個人情報管理、飲酒運転の防止、各種法令の遵守を徹底する。	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	環境(4)①
								ターゲット	具体的な取組
				16.1					社会(1)イ
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					業務上CSV経営が持続可能な会社経営の根幹であり、弊社の経営理念「社会に役立つ企業としての歩み」であるため、適切に推進してまいります。又、担当する部署に担当も置いている。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	社会(4)③
								ターゲット	具体的な取組
				11.b					社会(4)ア

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和6年3月5日

団体名 マルイチ不動産販売有限会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

不要な労働時間、不要な電力消費をなくし、社員の健康維持に必要な時間の確保を目指す。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「O」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	O	長期労働時間の整備の取り組み	指標 (KPI)	残業時間の削減	指標
社会			目標値		経済(2)①
環境			その他 (その他の場合) (24)年	2023年40時間 2024年20時間	具体的な取組 経済(2)ア
経済		有給休暇取得の推進	指標 (KPI)	有給取得日数の増加	指標
社会	O		目標値		社会(3)①
環境			その他 (その他の場合) (24)年	2023年5日取得 2024年10日取得	具体的な取組 社会(1)イ
経済		節電による温室効果ガスの削減	指標 (KPI)	電気使用時間の減少	指標
社会			目標値		環境(1)②
環境	O		その他 (その他の場合) (24)年	2023年12時間使用/月 2024年10時間使用/月	具体的な取組 環境(1)ア

記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 マルイチ不動産販売有限公司

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
99 その他（市と連携した取組み）	空家バンク事業参加 面的空家事業協力会社

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。